

# 左近山小高小学校・左近山第一小学校・左近山第二小学校 小規模校対策検討委員会ニュース 第6号



発行日：平成24年5月28日

発行：検討委員会事務局



## 第6回検討委員会 開催

日時 平成24年4月28日(土) 15時00分から  
場所 左近山第二小学校 コミュニティハウス

### 決定事項等

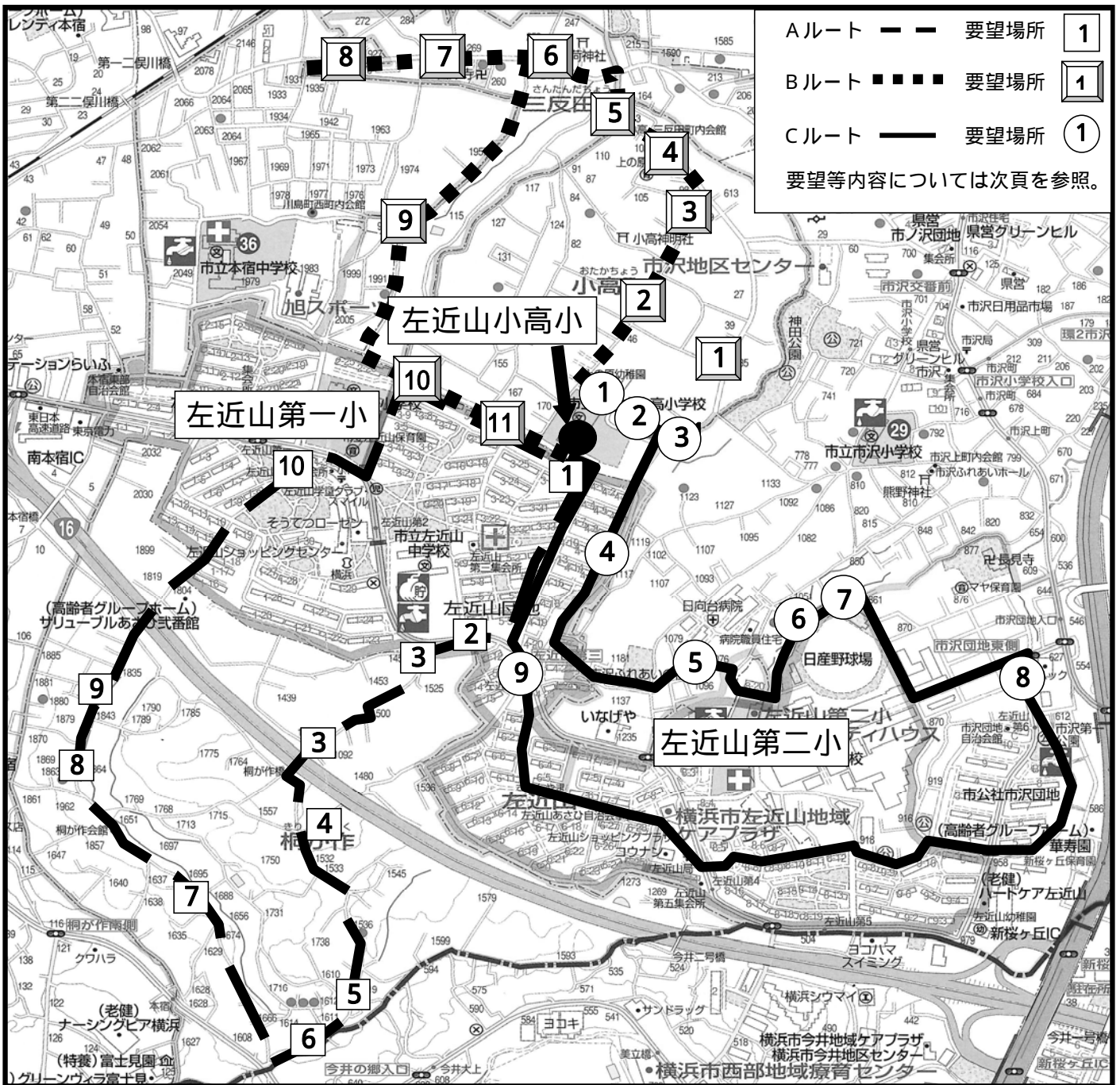
統合校の想定される主な通学路を対象に実施した、**通学安全点検結果**について確認しました。  
**本宿小と左近山第一小の特別調整通学区域について、児童数の推移を見守りながら当面の間継続することが決まりました。**  
**中学校の通学区域について、事務局より変更案が提案されました。次回の検討委員会で再度検討することになりました。**



### 1 通学安全点検結果報告について

平成24年4月11日(水)実施

参加者：左近山小高小・左近山第一小・左近山第二小の保護者等 33名



## 点検に参加した委員からの主な報告内容

- Aルート(桐が作方面)久保瑛委員 :スクールゾーンの表示の見直し、街灯が少ない場所への設置。
- Bルート(三反田方面)池田委員 :スクールゾーンの表示の見直し、登下校時の車の規制。
- Cルート(市沢団地方面)五味田委員 :団地内は問題無さそう。第三バス停交差点付近の抜け道は登下校時の車の規制。

### 【報告内容について、他委員からの補足】

Bルートの5番の、小高・三反田町内会館付近の道路については、制限速度が30km/hとなっている。また、この付近には歩道が設置される予定である。

Aルートについては3番よりも、4番の6街区へ通じる道の方が街灯や民家が多い。通学路として検討してほしい。

## 各ルートの要望等内容 ( )内は場所

	Aルート — — —	Bルート ■■■■	Cルート ———
1	(3街区側から左近山小高小学校付近) 横断危険	(小高町35番地付近) 道路に出ている木の伐採	(左近山小高小学校正門すぐの道) カーブミラーの設置
2	(左近山中学校のバス通りの横断歩道) 信号の設置	(上の原幼稚園から小高町95番地付近) 街灯の設置 細い道で車が多く、逃げ場がない	(左近山小高小学校正門すぐの道) 歩道の設置 タクシーの休憩場所になっている
3	(坂からバイパスの橋付近) 街灯の設置 スクールゾーンの表示	(上の原幼稚園から五十嵐工務店付近) 14-16時も進入禁止にしてほしい	(交差点) カーブミラーの増設 信号の設置 スピードを出す車がいる 通学路にはしないほうがいい
4	(6街区へ通じる道) 通学路として検討の余地あり	(五十嵐工務店から小高町入口付近) 道路脇に白線を引く	(中華龍味の横) 信号の設置
5	(製作所のあるY字路) 車通りが多い	(小高・三反田町内会館付近) 見通しが悪い 車が多く、スピードを出している	(日向台病院の裏道) 砂利が滑る
6	(桐が作1613番地付近) 転落危険性あり	(三反田町160番地から三反田町276番地付近) スクールゾーンの表示を増やす	(日産グラウンド跡地付近) スピードを出す車がいる 高い壁があり見通しが悪い
7	(桐が作1640番地付近) 木の伐採	(三反田町273番地付近) 見通しが悪く、暗い	(日産グラウンド跡地付近) ガードレールの設置
8	(桐が作1864番地付近のY字路) スクールゾーン表示の修繕	(三反田町276番地付近) 看板の更新	(ハックドラッグ裏手の道) 川の堀の高さの見直し
9	(桐が作1940番地付近) 水路フェンスの補修	(駐車場、高千穂工務店付近) 一時停止線の設置 放置自転車の撤去	(第三バス停の交差点) 歩車分離信号の設置
10	(団地内、商店街) 通学路として検討の余地あり	(左近山団地2-25棟付近の階段前) 横断歩道の設置	
11		(西原ガラスから小高・三反田町内会館付近) 7-9時、14-16時の進入禁止	



以上の要望等内容を整理し、統合に伴う通学安全に関する要望書として、旭区長および旭警察署長に提出することを確認しました。

## 2 本宿小と左近山第一小の特別調整通学区域の取り扱いについて

本宿小の通学区域の一部には、就学時に本宿小以外にも左近山第一小を選べる特別調整通学区域(区域図は検討委員会ニュース第2号に掲載)が設定されています。この設定について、事務局から「これまでに寄せられているご意見や、両校の選択状況を考慮し、統合校開校後も継続していくことが望ましい」という提案がありました。

### 主な質問・発言等

【凡例】・・・検討委員、・・・事務局

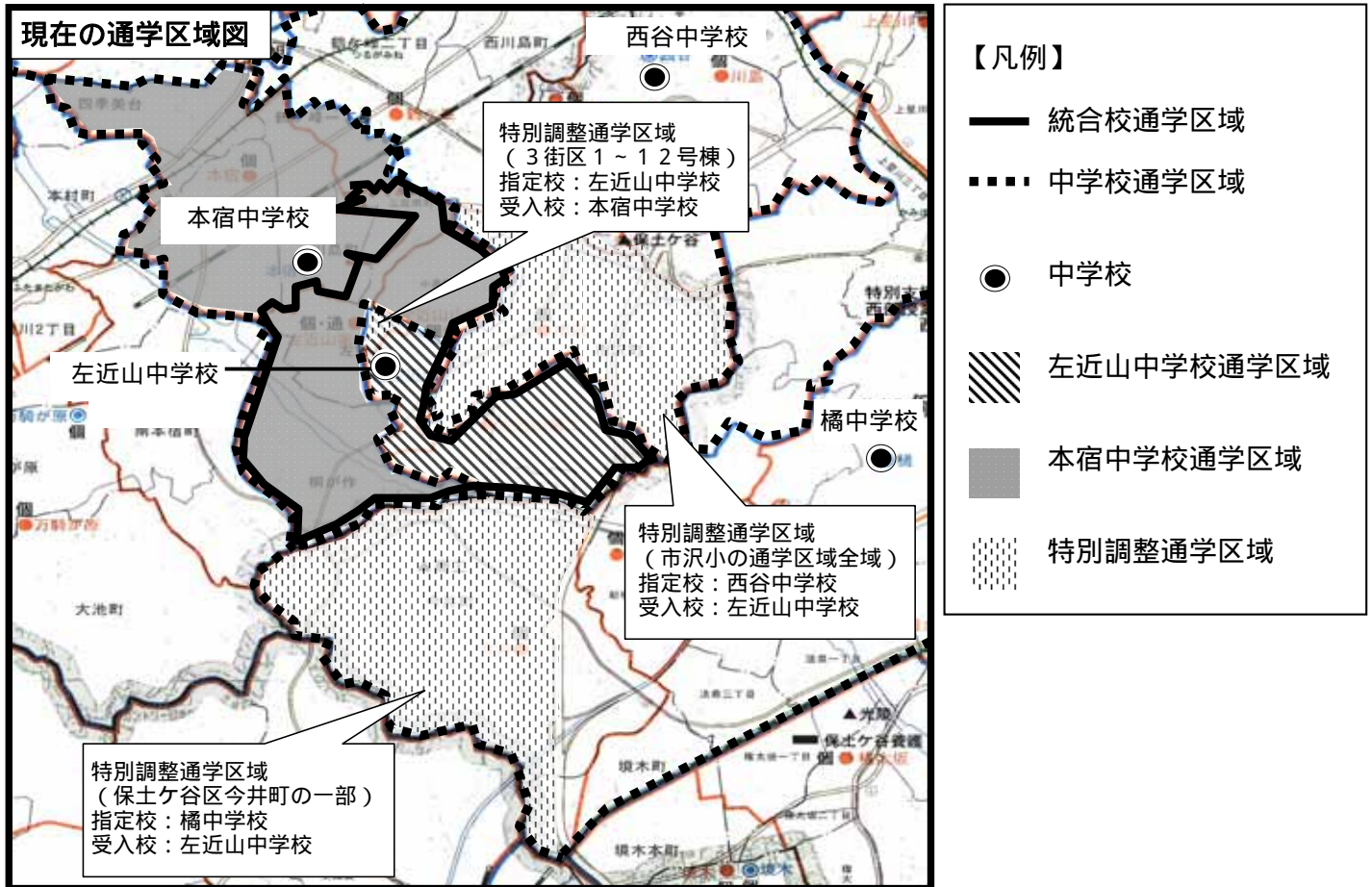
以前アンケートを行った際に寄せられたご意見等を考慮して、継続することが望ましい。  
この特別調整通学区域から既に本宿小・左近山第一小に通学している児童についても、学校を再度選べるようにできないか。  
検討させていただきます。  
町内会としては、できれば一つの学校になっているのが望ましい。  
平成25年に統合校が開校し、その後の推移を見守りながら、必要に応じてこの特別調整通学区域を見直すことも検討してまいります。



議論の結果、本宿小と左近山第一小の特別調整通学区域については、児童数の推移を見守りながら、当面の間継続していくことが決まりました。

### 3 中学校の通学区域について

事務局から、「小中学校の現状の通学区域が一致していないこと、および左近山中学校の小規模の状況を考慮し、小学校の統合に伴い、左近山中学校の通学区域を統合校の通学区域に一致させることが望ましい」と提案がありました。



左近山中学校と本宿中学校の生徒数・学級数の推計（平成23年度義務教育人口推計より）

左近山中学校は、8学級以下の小規模の状態が続く見込みです。

		H25	H26	H27	H28	H29	普通 教室数						普通 教室数		
左近山 中学校	生徒数	205	211	225	247	235	13	本宿 中学校	生徒数	465	450	441	445	444	19
	学級数	6	6	7	8	8			学級数	12	12	12	12	12	

H26年度から、左近山中学校の通学区域を統合校の通学区域に一致させた場合の生徒・学級数の見込み（H26年度入学者から対象とし、H26年度の中2、中3は従前の中学校に引き続き通学）

左近山中学校は、小規模の状態が解消される見込みです。

		H26	H27	H28	H29	普通 教室数					普通 教室数		
左近山 中学校	生徒数	272	340	438	429	13	本宿 中学校	生徒数	398	344	284	281	19
	学級数	8	10	13	13			学級数	11	10	9	9	

主な質問・発言等

【凡例】 …… 検討委員、 …… 事務局

小学校の統合を経験した子どもたちが、中学校に進学するときに、別々の中学校に通うという辛い思いをしないで済むように、子どもの目線で検討していくべき。  
 中学校の通学区域については、この小規模校対策委員会では、現状を維持するという結論もあるのではないかと。  
 左近山中学校が8学級以下の小規模校となっている現状は放置できない。  
 地域では、別々の中学校に進学するという意識が以前からある。  
 子どもたちのために、という、この検討委員会を設置した原点に立ち返って考えるべき。  
 各自治会・組織で、本日の内容について再度検討していただき、次回の検討委員会で改めてご意見ををお願いします。



議論の結果、中学校の通学区域については次回の検討委員会で、再度検討することになりました。

#### 4 これまでに検討委員会以降に寄せられたご意見 【凡例】 . . . ご意見、 . . . 事務局回答

##### 第5回検討委員会以降、第6回検討委員会までに計3通のご意見が寄せられました。

###### 【1通目】

- ・ 中学校の小規模校対策の検討は？
- ・ 左近山第二小学校と市沢小学校の学区変更を検討してほしい。
- ・ 発言できる場を増やしてほしい。学校ごとの説明会を希望する。
- ・ 子どもたちが安心して学校生活を送れるよう検討していただきたい。

本件については、第5回検討委員会前日に寄せられたご意見だったため、今回報告させていただきました。また、ご連絡先が不明だったため、要望として受け付けました。

###### 【2通目】

市沢小学校が近いのに、左近山第一小学校へ行くのは、通学時間や安全面などから、困難が生じる。子どもたちにとって、長距離の通学距離をさせてよいものなのか。障害を持っているお子さんもいるので、柔軟な考えで進めたら良いのではないかと。大人の事情だけでなく、子供の目線で検討をお願いします。横浜市では、「横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針」（平成22年12月策定）の中で、小学校の望ましい通学距離は、徒歩での通学を前提に、児童の体力、生活に対する影響などを考慮して、片道おおむね2km以内としております。

左近山第二小学校の通学区域から、左近山小高小学校・左近山第一小学校へ通学する距離については、この基準に当てはまるものと考えております。また、市沢小学校については現在、施設的に余裕が無く、現時点で学区変更を実施することは困難な状況です。

なお、病気等、お子さんの個別の事情によって、住所によって定められている指定校への通学が困難な場合は、「指定地区外就学許可制度」により、指定校以外の学校への通学が許可される場合もございます。また、統合に伴い、想定される通学路については、地域、保護者のみなさまのご協力もいただきながら、安全面を考慮して点検を行い、危険箇所等について改善が図れるように検討していきます。

###### 【3通目】

来年度から左近山小高小学校に登校になるが、登校班などは作らないのか。暗い道などがあるので、学校の登校、下校時には登校班で行動した方がよい。

統合に伴い、想定される通学路については、地域、保護者のみなさまのご協力もいただきながら、安全面を考慮して点検を行い、危険箇所等について改善が図れるように検討していきます。

統合校の登校班については現在のところ未定ですが、頂いたご意見を関係校へお伝えし、児童・保護者の方の不安が解消できるよう努めてまいります。

学校の授業後の「はまっ子ふれあいスクール」は、今まで通り左近山第二小学校のコミュニティーハウスは利用できるのか。夕方に一人で帰らせるのは危険だと思うので、保護者が車で学校まで迎えに行ってもよいのか。

統合に伴い、左近山第一小学校（増築期間中は左近山小高小学校）のはまっ子ふれあいスクールをご利用いただくこととなります。また、お子さまのお迎えにつきましては、原則として車のご利用はご遠慮いただいております。

#### 委員の紹介

今回、委員の変更および追加がありました。（敬称略）

##### 【変更】【年度更新による各組織の役員交代に伴い変更】

(委員) 清水 哲郎	市沢団地自治会会長	内山 雅昭	エルフィーノ自治会会長
池田 佐知子	左近山小高小PTA会長	石原 朝子	左近山小高小PTA副会長
綿貫 忍	左近山第一小学校PTA会長		
久保埜 雅之	左近山第二小学校PTA会長	五味田 松恵	左近山第二小学校PTA副会長

##### 【追加】【本宿小の特別調整通学区域の取扱及び中学校の通学区域について検討するため】

(委員) 石井 英明	本宿小学校校長	倉本 隆	本宿小学校PTA会長
井上 能子	左近山中学校校長	安保 久美	左近山中学校PTA会長
長澤 茂雄	本宿中学校校長	藤巻 潤一	本宿中学校PTA会長

#### 【第7回検討委員会の日程】

平成24年6月16日（土）10時から 左近山小高小学校にて開催

検討予定内容（案）

- 1 中学校の通学区域について
- 2 最終意見書について



「左近山小高小学校・左近山第一小学校・左近山第二小学校小規模校対策検討委員会」の経過、横浜市の基本方針等はホームページでもご覧いただけます。

- ・ 基本方針など <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kyoiku-info/gakku-houshin.html>
- ・ 左近山小高小学校・左近山第一小学校・左近山第二小学校小規模校対策検討委員会 <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/sakonyama.html>



「左近山小高小学校・左近山第一小学校・左近山第二小学校小規模校対策検討委員会」では、皆さまからのご意見を受け付けております。FAXかEメールにて事務局（学校計画課）までご連絡ください。

旭区のキャラクター  
あさひくん



TEL:045-671-3253 FAX:045-651-1417

\*「左近山小高小学校・左近山第一小学校・左近山第二小学校小規模校対策検討委員会」事務局（学校計画課）  
Eメール: [ky-sakonyama@city.yokohama.jp](mailto:ky-sakonyama@city.yokohama.jp)